

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 620303	安心ステーション推進事業費				主管課名	防災安全課				
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	天野 達也				
		施策	地域力を高めて安全で安心して暮らせるまち				主管係名	生活安全係				
		基本事業	犯罪の防止・防犯意識の高揚									
	(1)事業の概要											
	交通安全対策と防犯対策など住民、警察、行政と協働した活動により、市における安全で安心なまちづくりを推進する拠点施設の設定					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						施設利用者人数		人				
						その指標						
	(22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		安心安全なまちづくりを目指し、警察とは違った立場から、交通防犯指導員を雇用し、交通安全及び防犯のパトロール業務、啓発業務及び相談業務等を行う。									
23年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
市民					名 称		単 位					
					人口		人					
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
・交通事故発生件数を減少させる。 ・犯罪発生件数を減少させる。					名 称		単 位					
					交通事故件数		件					
					犯罪件数		件					
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
交通事故の起こりにくい環境をつくる 犯罪の起こりにくい環境をつくる					名 称		単 位					
					交通安全教室の開催数		回					
					防犯教室の開催数		回					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
(5)の活動指標		人	0	191	500	500	500	500				
(6)の対象指標		人	57,864	58,216	59,800	60,600	61,400	62,500				
(7)の成果指標		件	345	296	290	290	290	290				
		件	1,129	1,124	1,100	1,100	1,100	100				
(8)の結果の成果指標		回	32	33	33	33	33	33				
		回	3	3	5	5	5	5				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	13
(11)コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	11,533	24,222	723	723	723	723				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0	0				
		一般財源	千円	11,533	24,222	723	723	723	723			
人件費B		千円	1,598	1,477	1,477	1,477	1,477	1,476				
正職員従事時間×人数		時間×人	200×2	200×2	200×2	200×2	200×2	200×2				
正職員以外の人件費		千円	1	1	1	1	1					
その他費用C		千円		44								
トータルコストA+B+C		千円	13,131	25,743	2,200	2,200	2,200	2,199				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/人	0	0	0	0	0	0				
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	620303	安心ステーション推進事業費
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成21年度 から			
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
「1中学校区に1交番(又は駐在)を設置する」方針を受け、北中学校区に交番設置要望をしたが、早期設置は難しい状況であるため、市営交番的な「安心ステーション」を設置。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない 変化している → 変化した内容				

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務 → 自治(任意)事務 →	根拠法令 法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	なし 北中学校区における市営交番的な「安心ステーション」を設置するため。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	市全体の安心・安全につながる拠点施設として拡充する。
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由又は内容	安心ステーション施設利用者に相談を受け、交通安全、防犯教室を開催することにより市民への啓発をすることできる。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	愛知県による交番設置 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	安全で安心なまちづくりを目指すため、市営交番的な「安心ステーション」を設置し、警察官OB等を交通防犯指導員として採用し、警察とは違った立場から、交通安全や防犯パトロール業務の実施及び啓発業務、相談業務等を実施。					